

第16回学校統廃合検討委員会（H19.6.13）会議録

平成19年6月13日（水）18時30分～21時00分
教育委員会（市民会館5階）研修・会議室
傍聴者2名 欠席委員なし

会長

ただ今より、第16回の検討委員会を開催します。
はじめに、前回会議録について、意見等はありませんか。

- 特に意見等はなく、原案どおり承認 -

次に、本日の配布する予定であった当検討委員会の審議経過一覧についてですが、都合により用意できなかったため、私と事務局に一任していただきたいかがいかがですか。

委員

一任しますが、作成後に各委員へ資料を送付してもらいたい。

会長

そのようにさせていただきます。

それでは、今回の「中間答申（案）」を基に議論を進めたい。

今回の「中間答申（案）」の最初の前書き部分は、前回からほとんど変更はないが、この説明でよろしいか。

委員

統廃合に反対の委員の意見を明記すべきではないか。

委員

「統廃合不要論の意見が出た」との表現があるので、このままで良いと思う。

会長

この案のままでよろしいか。

各委員

- 異議なし -

会長

次に、「1. 大東市立小・中学校の児童・生徒数の現状について」も前回の「中間答申（案）」からほとんど変わりがないですが、よろしいですか。

各委員

- 異議なし -

会長

それでは次に、「2. 大東市立小・中学校の適正規模について」は前回の議論を踏まえて少し変更していますが、各委員の意見をいただきたい。

委員

小学校の許容範囲についての、「12学級（児童数300名程度＝各学年50名程度）以上」の児童数の表現はいかがなものか。

会長

あくまで1学年2学級以上を安定して維持する意味で、こういった表現にしています。

委員

この内容で良いと思います。

各委員

- 異議なし -

会長

次に、「3. 適正規模・適正配置の観点から必要と思われる学校統廃合の具体的方策」についてですが、前回の意見を取り入れ、各小学校の児童数を削除した以外は、ほとんど変更していませんが、これでよろしいですか。

- 各委員 - 異議なし -
- 会長 それでは、次の「4. 統廃合の実施時期について」ですが、前回の議論を踏まえて、(1)の四条小学校と四条南小学校の実施時期は、平成22年度または23年度に変更し、(3)の深野北小学校の廃校と二校への分割統合の実施時期は、平成24年度または25年度に変更しています。
- 委員 (1)から(3)までの項目名は先に廃校となる学校名を表示するように統一したほうが良いのではないかと。
- 会長 それでは(2)を「北条西小学校と北条小学校との統合」に変更しましょう。
- 委員 前回の案と比べ(3)深野北小学校についての最後の6行が追加されているが、存続を望む声は深野北小学校だけではないので、いかがなものかと。
- 委員 ここの(3)の部分だけに入れずに、他の部分で全体に関わる表現としてはいかがかと。
- 会長 それでは学校名をはずし、3.の《具体的な統廃合案》の前の部分に取り込むこととしてよろしいかと。
- 各委員 - 異議なし -
- 委員 (1)だけ統合後の学校の児童数について「700名以下」という表現があるだけで、クラス数の記述がないので、(2)・(3)に合わせてクラス数を記述すべきでないかと。
- 会長 それでは(1)についても他に合わせて、統合した場合の平成22年度・23年度の児童数とクラス数を記述するように変更してよろしいかと。
- 各委員 - 異議なし -
- 会長 他に「4. 統廃合の実施時期について」意見等なければ、「5. 統廃合にかかわる諸課題への対応について」各委員の意見をいただきたい。
- 委員 パブリックコメントを求めるにあたり、統廃合の対象となっている学校に中間答申の情報を伝達してはどうか。
- 事務局 中間答申を市立各小中学校宛に配布します。
- 委員 統廃合にかかる諸課題への対応として、少子化対策、市単独の少人数学級の導入、教師の多忙化の解決を盛り込んではどうかと。
- 委員 統合先の学校への人的支援・物的支援を追加してはどうか。
- 委員 諸課題への対応について、多くの意見があるので、中間答申としてはこの案のままで良いのではないかと。
- 委員 (4)で「生涯教育」とあるのは、「生涯学習」とすべきである。
- 会長 それでは「生涯教育」を「生涯学習」に変更する以外は、この案のままでよろしいかと。
- 各委員 - 異議なし -

委員

パブリックコメントについては、P T Aでとりまとめ代表者名で提出するの
か、各個人で意見を提出するのかがですか。

事務局

どちらの方法でも結構です。

会長

以上、本日の中間答申案の修正については、私に一任していただき、修正が
終われば各委員に送付させていただきたい。

今後の予定としては、7月にパブリックコメントを求め、その意見を取りま
とめた後、最終答申に向けて議論していきたい。

次回は9月13日(木)に開催することを決定して、閉会します。